

市民の

# 健康教室



提供・問い合わせ  
 (-社)いわき市医師会  
 ☎38-4201

## 急性心筋梗塞

心臓は全身の臓器に血液を送り出すポンプの役割を担っています。心臓自体も冠動脈という血管によって血液の供給を受けて拍動しています。この冠動脈が詰まってしまつて、心臓に栄養や酸素が十分に届かず、心臓の筋肉(心筋)が死んでしまう状態が急性心筋梗塞です。

突然の締め付けられるような強い胸の痛み、圧迫感が心筋梗塞の代表的な症状です。冷や汗を伴い、呼吸困難や吐き気を催すこともあります。痛みは胸から首、顎、肩や腕に広がることもあります。一方、高齢者や糖尿病の方は痛みを感じにくく、自覚症状が乏しい場合もあります。

心筋梗塞を発症してしまった場合には基本的に入院治療が必要となります。まずカテーテルと呼ばれる

細い管を、血管を通して心臓まで届かせて、詰まった冠動脈を再び開通させる治療が行われます。その後、集中治療室で安静を保ち、合併症に備えた厳重な経過観察が行われます。冠動脈病変が高度の場合には手術が必要となることもあります。病状が落ち着いてきたら、心臓の機能回復を目的に心臓リハビリテーションを行います。冠動脈が詰まる原因としては、高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病が挙げられます。また喫煙、肥満、精神的ストレスも危険因子です。特に喫煙は心筋梗塞の大きなリスクとなります。薬物療法としては、痛んだ心筋を保護する薬や冠動脈の狭窄を抑える薬、再閉塞を防ぐための薬などが用いられます。危険因子である生活習慣病の治療も重要です。

## 泌尿器科医療録 ⑫

### 小児の包茎

包茎とは、おちんちんの包皮ががぶつていて亀頭が見えない状態をいいます。小児期までは、包茎の状態が正常です。

包皮の先端が狭いため包皮が全くむけないものを真性包茎、むくことはできるが通常は包皮が亀頭を隠しているものを仮性包茎、むけるが元に戻らなくなった状態を嵌頓包茎といいます。

幼児期までは、包皮と亀頭表面とがくっついていて、このくっついた状態がいつまで続くかはさまざまですが、思春期までは包皮を完全に

むけない男児は少なくありません。治療法は、真性包茎ではステロイド軟こうを塗布し、徐々に包皮口を柔らかくし広げる方法があります。ステロイド軟こうが無効の真性包茎や嵌頓包茎は手術によって治療します。仮性包茎は治療の必要はありません。

小児期の真性包茎は、包皮口が狭いためにむけないのか、包皮と亀頭がくっついてむけないのか判断が難しい場合があります。小児の包茎でお悩みの場合は、泌尿器科専門医の受診を、お勧めします。

## けんこうQ&A

## 脳神経外科 ⑫

### 鼻から内視鏡手術 下垂体腫瘍

Q どんな腫瘍ですか。

A 前回お話しした髄膜腫の次に多い、良性の脳腫瘍です。

Q どこにできる腫瘍ですか。

A 鼻腔の奥で、脳の下にある下垂体から発生します。下垂体はいろいろなホルモンを分泌して、体調の維持に重要な働きをしています。

Q どんな症状が起こりますか。

A 腫瘍がホルモンを分泌しないとときには、大きくなった腫瘍が下垂体の上にある視神経を圧迫し、視力や

視野の障害が起こります。ホルモンを分泌する腫瘍では、分泌されるホルモンの種類に応じて、末端肥大や肥満、女性では生理不順や乳汁分泌など特徴的な症状が起こります。

Q 治療が必要ですか。

A 視力・視野障害も、ホルモン過剰症状も、腫瘍の成長とともに症状が進行しますので治療が必要です。

Q どのように治療するのですか。

A 多くの場合、手術が必要です。手術は鼻の穴から内視鏡で行います。頭を切らずにできる安全な手術です。